

調査書及び学習成績一覧表等作成要領

調査書、学習成績一覧表及び学習成績分布表の作成については、この要領に基づいてください。

1 調 査 書

(1) 調査書（様式1）は、生徒指導要録に基づいて、中学校長が厳正に作成してください。作成に当たっては、調査書作成委員会を設置し、公正を期してください。

(2) 調査書は、再生上質紙で四六判換算70kg（又は菊判換算48.5kg）程度の用紙を使用してください。

(3) 調査書の「生徒番号」欄には、「学習成績一覧表」の当該生徒の生徒番号と同じ番号を記入してください。

ただし、県外中学校から出願する者及び過年度卒業者については、斜線を記入してください。

また、平成21年12月23日以降に転・編入学した生徒についても、斜線を記入してください。

(4) 調査書の「全日制・定時制」「卒業・卒業見込み」については、該当するものを○印で囲んでください。

(5) 学習成績（特色選抜要項 **8 入学者の選抜**(2)参照）は、次のア～オのとおりです。

ア 学習成績は、国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭及び英語の各教科とも、第2学年と第3学年の成績を1：2の割合で算出してください。

この場合、平成22年3月卒業見込みの者の第3学年の成績は、第1学期及び第2学期の成績によってください。ただし、2学期制を実施している中学校においては、4月から12月までの成績によってください。

イ 各教科別に、次の①と②を合計して、学習成績を15点満点で記入してください。

① 生徒指導要録に記載された第2学年の5段階評定値

② 第3学年の1、2学期の観点別学習状況の評価を総括した5段階評定値を2倍した数値、又は、第3学年の第1学期と第2学期のそれぞれの5段階評定値を合計した数値

ただし、2学期制を実施している中学校においては、上記に準じて第3学年の成績を算出してください。

ウ 学習成績の算出に当たっては、中学校長は「各教科の学習成績算出資料」（様式2）を作成し、1年間これを保存してください。

エ 県外中学校から出願する者の学習成績も、上記ア、イにより、15点満点とします。

オ 過年度卒業者についても、上記アにより、15点満点としますが、当該生徒に関する生徒指導要録記載の第2学年及び第3学年の評定によって算出してください。

(6) 調査書の「総合所見」欄には、各教科や「総合的な学習の時間」に関する所見、特別活動に関する所見、人物に関する所見などを記入してください。

その際、次のア～ウに留意してください。

ア 学習について、総合的にみた場合の生徒の優れている点などを記入してください。さらに、「選択教科」及び「総合的な学習の時間」については、成果等が顕著な場合に、その内容を記入してください。

イ 学級活動、生徒会活動、学校行事など、生徒の特別活動の状況について、主な事実と総合的な所見を記入してください。

ウ 人物に関する特記すべき事項や生徒の優れている点及び長所などを積極的に評価して、具体的に記入してください。その際、スポーツ活動、文化活動、社会活動、ボランティア活動等の諸活動の実績など、参考となる事項についても記入してください。

なお、特色選抜において、「特技に関する記録〔体育〕」を提出する生徒の場合には、「特技に関する記録〔体育〕」に記載した競技成績や活動の記録等も記入してください。

(7) 平成16年3月以前の卒業者については、上記(5)、(6)は記入する必要がありません。

2 学習成績一覧表

学習成績一覧表（様式3）は、学習成績を第3学年の生徒全員について学級ごとに別葉で作成してください。ただし、県外中学校から出願する者及び過年度卒業者については、作成する必要はありません。

3 学習成績分布表

学習成績分布表（様式4・5）は、学習成績一覧表に学習成績を記入した生徒全員について作成してください。ただし、県外中学校から出願する者及び過年度卒業者については、作成する必要はありません。